



建交労

2020年10月14日 No.6
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2020年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

トラックの日(10月9日)

全国各地の高速道路PAなどで行動!

建交労全国トラック部会は、10月9日「トラックの日」行動をとりくみました。今年の行動はコロナの影響により、宣伝カー運行や宣伝を中心に実施しました。今回の「トラックの日」行動は、全国9ヶ所で開催し、のべ60人が参加。

北海道・釧路地域支部は職場行動と宣伝を2日間実施



釧路地域支部は「トラックの日」行動を9日にトラック職場2分会で、10日に街宣行動を6名で市内大楽毛コンビニ駐車場と隣町の白糠「恋問道の駅」駐車場で行いました。

宣伝物として「建交労ティッシュ」と国交省・トラック協会の「クリアファイル」をトラック運転手を中心に93枚渡すことが出来ました。

静岡は掛川道の駅で実施



静岡では8日に労職部会合同で宣伝カー運行と宣伝物の設置行動をおこないました。街宣用音源を流しながら東海道・国道一号線バイパスを一路西へ、目的地である「掛川道の駅」に向けて運行しました。

京都は桂川PA等で実施

参加者は、関西合同支部6名、京都地域支部2名の8名で取り組みました。

当日は雨も降っていてトラックに直接宣伝物の配布はできませんでしたが、屋根のある売店前やトイレ付近でのティッシュビラ配布を行いました。桂川PAと草津PA、茨木千提寺PAで展開しました。また、彦根トラックステーションへはティッシュビラを常設しているので補充にも行き、4カ所に別れて展開しました。草津PAでは受け取りも良く反響もありました。今回は、1カ所に長く止まらず移動をしながら短時間の行動になりましたが、コロナ危機と雨天時に効果的な宣伝行動への工夫が課題となりました。



東京埼玉は大宮TSで実施

東京・埼玉トラック部会は6人で大宮トラックステーションにて開催しました。対話活動を中心に春闘アンケート16筆とコロナ聞き取りアンケート17筆を集約しました。

愛知は刈谷OSで実施

トラックの日の行動として、伊勢湾岸道の刈谷オアシスにおいて、ティッシュビラとトラック協会のクリアファイルを配布しました。大雨のなか約1時間の行動で80セットを配布しました。



兵庫は宣伝カー運行

兵庫では大雨のため、宣伝カーで、神戸港や三宮などを中心に運行しました。また、後日ビラ・クリアファイルの配布を計画しています。

大阪は2台の宣伝カー運行

大阪トラック部会は府本部宣伝カーと関西支部宣伝カーの2台で、大阪府下全域の運行をおこないました。参加者は関西支部2人、此花支部1人、関西合同支部5人が結集しました。



福岡は基山PAで宣伝

10時から宣伝カーによる宣伝行動を行い、基山パーキングではトラック労働者の春闘アンケート・コロナアンケート調査を行いました。アンケートは16名集約し宣伝物は、クリアファイル、チラシ、ティッシュ、ボールペン、タオル等を配布しました。

参加者は福岡から6名、鹿児島から1名（福岡運輸）の7名が参加し、宣伝カーは福岡から鳥栖まで往復で67キロを運行しました。



神奈川は東神TSで対話活動を実施

神奈川トラック部会では、東神トラックステーションにおいて対話活動を中心に9人の参加でトラックの日行動を実施しました。国交省・全ト協から提供されたクリアファイルや神ト協提供の包装用ラップとウエットティッシュ、それと建交労トラック部会のティッシュビラを配布するとともに、「コロナによる仕事や賃金への影響」を聴く簡潔なアンケート用紙を使った聴き取り調査をおこない、短時間で30人から聞き取ることができました。

